

放送大学新潟学習センター 第1講義室及び第2講義室

ＡＶ設備・ワイヤレスマイク設備更新 一式

仕 様 書

令和7年12月

放送大学学園

I. 仕様書概要説明

1) 調達の背景及び目的

放送大学新潟学習センターでは、第1講義室及び第2講義室にそれぞれAV設備及びワイヤレスマイク設備を設置しているが、いずれも設置後15年以上が経過している。AV設備においては、デジタルスイッチャーがデジタル接続非対応のため、デジタル接続が当たり前になっている近年の教材やPC等の機器を利用した講義の実施に支障をきたしている。また、ワイヤレスマイク設備においては、ノイズの発生や音声の途切れなどの不調が頻発し、授業やイベントの実施に支障をきたしている。これらの設備を更新することによって、最新の機器を利用したデジタル教材の利用やプレゼンテーションの実施などが可能となり、より充実した授業環境を実現させることができる。

2—1) 調達物品名及び構成内訳

(調達物品名)

AV設備 一式

(構成内訳)

※ 参考として記載した型番は、新潟学習センターの希望製品を示すが、他の製品を提案する場合は、同等品またはそれ以上の性能・機能等の製品を提案すること。

【第1講義室】

1	デジタルスイッチャー	1台	(参考：IDK MSD-S71)
2	HDMI同軸送信器	1台	(同：IDK COS-T100HD-B)
3	HDMI同軸受信器	4台	(同：IDK COS-R100HD-B)
4	電源モジュール	1台	(同：TASCAM AV-P250S)
5	機器収納ラック	1台	(同：オーロラ EIA-K20G)
6	PC/AV接続ボックス	1式	

【第2講義室】

1	デジタルスイッチャー	1台	(上記第1講義室と同じ)
2	HDMI同軸送信器	1台	(上記第1講義室と同じ)

3	HDMI同軸受信器	4台	(上記第1講義室と同じ)
4	電源モジュール	1台	(上記第1講義室と同じ)
5	機器収納ラック	1台	(上記第1講義室と同じ)
6	PC/AV接続ボックス	1式	

以上、搬入、据付、設定、配線、システム構築、調整、既存設備との接続に要するすべての費用及び機器処分費等を含む。操作卓、プロジェクター、スクリーン等は既存のものを利用するものとする。

2—2) 調達物品名及び構成内訳

(調達物品名)

ワイヤレスマイク設備 一式

(構成内訳)

※ 参考として記載した型番は、新潟学習センターの希望製品を示すが、他の製品を提案する場合は、同等品またはそれ以上の性能・機能等の製品を提案すること。

【第1講義室】

1	デジタルワイヤレス アンテナステーション	2台	(参考：パナソニック WX-SR152)
2	デジタルワイヤレス ベースステーション	1台	(同：パナソニック WX-SP04R1)
3	同上用ラックアンクルセット	1式	(同：パナソニック YBSKG015)
4	デジタルワイヤレス マイク (ハンド型)	2台	(同：パナソニック WX-ST200)
5	デジタルワイヤレス マイク (タビオン型)	1台	(同：パナソニック WX-ST400)
6	デジタルワイヤレス マイク用充電電池	2パック	(同：パナソニック BK-3MCD/2H)
7	デジタルワイヤレス マイク用充電器	2台	(同：パナソニック WX-SZ200)

【第2講義室】

1	デジタルワイヤレス アンテナステーション	2台	(上記第1講義室と同じ)
2	デジタルワイヤレス ベースステーション	1台	(上記第1講義室と同じ)
3	同上用ラックアンクルセット	1式	(上記第1講義室と同じ)
4	デジタルワイヤレス マイク (ハンド型)	2台	(上記第1講義室と同じ)
5	デジタルワイヤレス マイク (タビオン型)	1台	(上記第1講義室と同じ)
6	デジタルワイヤレス マイク用充電電池	2パック	(上記第1講義室と同じ)

7 デジタルワイレス マイク用充電器

2台 (上記第1講義室と同じ)

以上、搬入、据付、設定、配線、システム構築、調整、既存設備との接続に要するすべての費用及び機器処分費等を含む。

3) 技術的要件の概要

1. 本調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は「Ⅱ. 調達物品に備えるべき技術的要件」に示すとおりである。
2. 技術的要件は全て必須である。

4) 納入場所

新潟県新潟市中央区旭町通1番町754番地

放送大学新潟学習センター（新潟大学旭町キャンパス内）

※ 詳細は新潟学習センター職員の指示に従うこと。

5) 納入期限

令和8年3月27日

6) その他

1. 仕様に対する留意事項

見積機器は、原則として見積時点で製品化されており、未使用であること。見積時点で製品化されていない機器によって応札する場合は、技術的要件を満たすことの証明及び納入期限までに製品化され納入できることを保証する資料並びに誓約書等を提出すること。

2. 提案に関する留意事項

2-1 提案に関しては、提案する機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつ分かり易く、資料等を添付する。

2-2 提出資料等に関する照会先を明記すること。

2-3 提出された内容等については、問い合わせやヒヤリングを行うことがあるので、誠実に対応すること。

2-4 提案が仕様を満たしていることを提出書類のどの部分で証明できるか、参照すべき箇所を明記すること。参照すべき箇所がカタログ、図面、仕様書等である場合には、アンダーラインを付す、余白に大きく矢印で示すなどによって当

該部分を分かりやすく明示すること。

3. 導入に関する留意事項

- 3-1 導入スケジュールについては、新潟学習センターと協議し、その指示に従うこと。
- 3-2 搬入、据付、設定、配線、システム構築、調整、既存設備との接続に要するすべての費用及び機器処分費等は、本調達に含まれること。
- 3-3 既存機器については、新潟学習センター職員の指示により撤去・廃棄するものとする。

II. 調達物品に備えるべき技術的要件

本システムに関して、以下の要件を満たすこと。

（複数台の機器に対する要件は、当該機器あたりのものであり、1台あたりにそれぞれ備えるべき要件を示したものである。また、断りのない限り、項目で複数台を指定しているものは、項目ごとにそれぞれ同一の機器類を提供すること。）

1) 性能、機能に関する要件

【A V 設備 一式】

1. システム構成、システム機能	
1-1	映像、音響、制御機器を含めた下記に示すハードウェアで構成されたシステムであること。
1-2	スクリーン、プロジェクター、天吊りディスプレイは、既存のものを再使用するものとする。
1-3	再使用しない既存機器は、全て撤去・廃棄すること。
1-4	講義室内に設置されている天吊りディスプレイには、プロジェクターと同一の映像が出力されるようシステム構築をすること。
1-5	映像の切り替えをラック内スイッチャーボタンでワンタッチ制御できること。
1-6	パソコン、タブレット PC、ビデオ機器等の接続が可能であること。 持ち込み機器の接続形態としてはアナログ RGB、HDMI 信号とする。
1-7	機器は、機器収納ラックに収納すること。
1-8	機器収納ラック内の実装機器は、電源モジュールにより一括 ON/OFF 操作が可能なこと。

2. 機器仕様	
2-1 デジタルスイッチャー	
2-1-1	映像入力はデジタル7系統、アナログ2系統以上を有すること。
2-1-2	HDMI、コンポジットビデオ、アナログRGBの各信号が入力可能であること。
2-1-3	入力された映像信号は最大QWXGAの解像度に変換し、HDMI、HDBaseTの各信号に2分配出力が可能であること。
2-1-4	HDBaseT出力はCat6ケーブルで最大150m延長可能であること。
2-1-5	音声入力デジタル7系統、アナログ3系統以上を有すること。
2-1-6	音声出力はデジタル、アナログに出力可能であること。
2-2 HDMI同軸送信器	
2-2-1	同軸ケーブルを使用して長距離伝送が可能なHDMI送信器であること。
2-2-2	HDMI受信器との組合せで映像・音声信号の延長・分配が可能であること。
2-2-3	L-5CFBケーブルで最大110mの延長が可能であること。
2-2-4	デージーチェーン接続が可能であること。
2-3 HDMI同軸受信器	
2-3-1	同軸ケーブルを使用して長距離伝送が可能なHDMI受信器であること。
2-3-2	デージーチェーンに対応し、映像・音声信号の延長・分配が可能であること。
2-3-3	L-5CFBケーブルで最大110mの延長が可能であること。
2-4 電源モジュール	
2-4-1	3Pコンセントを連動10系統、非連動3系統以上を有すること。
2-4-2	サージノイズフィルター、ラインノイズフィルターを搭載していること。
2-4-3	1台で最大1490W13台のAV機器へ電源供給が可能であること。
2-4-4	3系統の3Pコンセントをフロントパネルに搭載していること。
2-5 機器収納ラック	
2-5-1	本体サイズはW:550×H:1000×D630mm程度であること。
2-5-2	1枚以上の中間棚が付属していること。
2-5-3	AV機器が固定設置可能な20ユニットのEIA金具を搭載していること。
2-5-4	リバーシブルキー扉により鍵位置を上下どちらか選択できること。
2-5-5	270° フルオープン可能な開き扉であること。
2-6 PC/AV接続ボックス	
2-6-1	HDMI、アナログRGB、ステレオミニ音声の各端子を装備していること。
2-6-2	上記の各端子を2-1.デジタルスイッチャーに接続すること。
2-6-3	2個用スイッチボックスにて2-5.機器収納ラックの天板上に設置すること。

【ワイヤレスマイク設備 一式】

1. システム構成、システム機能	
1-1	アンテナステーション、ベースステーション、ワイヤレスマイク、充電池、充電器を含めた下記に示すハードウェアで構成されたシステムであること。
1-2	高音質で電波干渉・混信に強い、1. 9GHz 帯DECT準拠方式のデジタルワイヤレスマイクシステムであること。
1-3	再使用しない既存機器は、全て撤去・廃棄すること。
1-4	ベースステーションは機器収納ラックに収納すること。
2. 機器仕様	
2-1 デジタルワイヤレスアンテナステーション	
2-1-1	電波干渉・混信に強い、1. 9GHz 帯DECT準拠方式であること。
2-1-2	1台で同時に2本のマイクの使用が可能であること。
2-1-3	講義室の天井に安全に設置すること。
2-2 デジタルワイヤレスベースステーション	
2-2-1	音声は入力系統別に音量調整が可能で、ミキシング出力が可能であること。
2-2-2	本機1台で2-1.デジタルワイヤレスアンテナステーションを2台まで接続可能で、最大4本のワイヤレスマイクの使用が可能であること。
2-2-3	1Uハーフサイズであること。
2-3 ラックアングルセット	
2-3-1	2-2.デジタルワイヤレスベースステーション×1台を固定設置するための専用金具であること
2-4 デジタルワイヤレスマイク(ハンド型)	
2-4-1	1. 9GHz 帯のハンド型ワイヤレスマイクであること。
2-4-2	パソコン等が接続可能な外部入力機能を有すること。
2-4-3	単3ニッケル水素電池で約8時間使用が可能であること。
2-5 デジタルワイヤレスマイク(タイピン型)	
2-5-1	1. 9GHz 帯のタイピン型ワイヤレスマイクであること。
2-5-2	パソコン等が接続可能な外部入力機能を有すること。
2-5-3	単3ニッケル水素電池で約8時間使用が可能であること。
2-6 デジタルワイヤレスマイク用充電池	
2-6-1	2-4.デジタルワイヤレスマイク(ハンド型)及び2-5.デジタルワイヤレスマイク(タイピン型)で使用可能な充電池であること。
2-6-2	単3形の2本入りパックであること。
2-7 デジタルワイヤレスマイク用充電器	

2-7-1	2-4.デジタルワイヤレスマイク(ハンド型)及び 2-5.デジタルワイヤレスマイク(タイピン型)で使用可能な専用充電器であること。
2-7-2	非接触充電方式であること。
2-7-3	マイク2本の同時充電が可能であること。
2-7-4	2-6.デジタルワイヤレスマイク用充電池を使用時に約6時間でのフル充電が可能であること。

2) 性能・機能以外の要求要件

1. 設置条件等

- 1-1 新潟学習センター職員の指示に従って、設置すること。
- 1-2 新潟学習センターが用意した 1 次側電源設備以外に必要な設備があれば、供給者において 用意すること。なお、これに要する費用は、本調達に含まれること。
- 1-3 ケーブル配線ごとに入出力機器の名称をタグ付けすること。
- 1-4 搬入、据付、設定、配線、システム構築、調整、既存設備との接続及び撤去・廃棄に伴う諸経費は供給者の負担とする。
- 1-5 撤去品は、請負者において責任をもって適切に搬出・廃棄すること。

2. 保守体制

- 2-1 納入後 1 年以内に通常の使用により故障が発生した場合は、無償で修理すること。
- 2-2 障害が発生した場合は、1 営業日以内に障害対応を開始すること。

3. その他

- 3-1 新潟学習センター職員の要請により、本システムの運用に必要なシステム管理及びシステム操作のための説明及び教育を行うこと。
- 3-2 業務を円滑に遂行するため、助言、指導、技術支援及び・講習会が行える支援体制をとること。
- 3-3 本システムを利用及び管理運営するために必要な日本語マニュアル 1 部を設置場所に用意すること。また、改訂があった場合は、その都度提供すること。